

「近代日本画の名匠 小林古径展」 美術館活用研究会

「描かれず、見えなくとも、線はあるのです」。

小林古径(1883~1957)は、近代日本画の展開に重要な役割を果たした画家のひとりです。大正から昭和にかけ、西洋から次々ともたらされる美術思想の渦のなかで、古径は無駄のない描線と濁りなき透明な色彩をもって、新しい時代にふさわしい日本画を創造し続けました。

展覧会は、代表的作品約100点で構成されます。また、修行時代のスケッチブック、前田青邨とともに留学したヨーロッパでの資料、スケッチ~下絵~本画へと展開する制作のプロセスも展示されます。

今回の研究会では、小林古径展の鑑賞と、企画立案にあたった学芸員の講演とを通して、日本画の伝統的な美しさや近代性について考えます。日本画の鑑賞や製作過程などについて、授業で取り上げたいとお考えの先生方には良い機会と存じます。ぜひご参加ください。

日時 2005年6月10日(金) 午後4時~5時15分(午後3時30分開場)

会場 東京国立近代美術館本館 講堂(地下1階)
(東京メトロ東西線 竹橋駅1b出口より徒歩3分)

講演 「小林古径の芸術と生涯」 尾崎正明(当館副館長)
主催 東京国立近代美術館、日本経済新聞

当日のみ、**参加証**と引換えて、「小林古径展」・所蔵作品展をご覧いただけます

当日の開館時間は午前10時~午後8時(入場は午後7時30分まで)

対象 小・中・高校の教員および職員

定員 150名(事前申込制・先着順)

参加費 無料

申込方法 ファックス: 申込用紙にご記入のうえ、お申込みください。

eメール: 申込用紙の項目を明記し、お申込みください。

1通につき1名のみ。

おりかえしお送りする参加証**を、当日必ずお持ちください。**

申込み後、1週間たっても返信がない場合は、ご連絡ください。

申込み・お問合せ: 東京国立近代美術館 教育普及係
電話 03-3214-2605
ファックス03-3214-2576
eメール school@momat.go.jp

送信先ファックス 03 - 3214 - 2576
Eメール school@momat.go.jp
東京国立近代美術館 教育普及係

「小林古径展」美術館活用研究会
(6月10日(金) 16:00～17:15)

申込用紙

お名前	(ふりがな)
学校名	(ふりがな)
所在地	〒 -
電話番号	
ファックス番号	
メールアドレス	
東京国立近代美術館より学校・教職員向け企画の情報をメールでお送りします。配信を希望される場合は、右欄をチェックしてください。 ・個人所有アドレスも可 ・配信登録済の場合は記入不要	メール配信希望

1通につき1名のみ。

2名以上でお申込みの場合は、この用紙をコピーしてご使用ください。

おりかえしお送りする参加証を、当日必ずお持ちください。

申込み後、1週間たっても返事がない場合は、ご連絡ください。